

## 介護支援専門員とリハビリテーション専門職の連携推進研修実施要領

### 1 目的

但馬地域では、在宅リハビリテーションサービス（以下、「在宅リハサービス」という。）の提供量が県の平均を下回っており、限られた在宅リハサービス量を効果的・効率的に活用する必要がある。

今回、要介護高齢者の在宅リハサービスの必要性を適時・適切に判断し、必要なリハビリテーションを提供するため連携のあり方を共有する。

### 2 対象

介護支援専門員、リハビリテーション専門職、地域包括支援センター職員等  
50名

### 3 日時

令和2年3月14日（土）10：00～12：00

### 4 場所

県立但馬長寿の郷 研修棟2階 第3・4研修室

### 5 内容

#### （1）情報提供

「但馬地域における在宅リハビリテーション導入時の実態と課題」

提供者 兵庫県但馬県民局但馬長寿の郷 地域ケア課 永田 智

#### （2）パネルディスカッション

進行 兵庫県但馬県民局但馬長寿の郷 地域ケア課 中西 智也

報告1 「在宅リハビリテーション導入判断ツールの活用方法」

報告者 兵庫県但馬県民局但馬長寿の郷 地域ケア課 永田 智

報告2 「在宅リハビリテーションサービス導入判断ツールの期待する効果

～介護支援専門員の立場から～」

報告者 朝来市社会福祉協議会 いきいき介護センター

主任介護支援専門員 足立 陽子 氏

報告3 「在宅リハビリテーションサービス導入判断ツールの期待する効果

～リハビリテーション専門職の立場から～」

報告者 兵庫県社会福祉事業団 立雲の郷訪問看護ステーションなでしこ

主任理学療法士 足立 恵子 氏

6 受講料  
無料

7 申込み  
別紙参加申込書により3月6日（金）までにFAXで申し込む